

# 陳情文書表

令和2年第3回神奈川県議会定例会

令和2年9月7日

陳情番号	44	付議年月日	2 . 9 . 7
件名	政府に消費税減税を求める意見書提出について陳情		
付議委員会	陳情者		
総務政策常任委員会	*陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		
<p><b>【陳情の要旨】</b>  消費税率の引き下げを求める意見書を国に提出して頂きますよう陳情いたします。</p> <p><b>【陳情の理由】</b></p> <p>(1) 国民は新型コロナウイルス問題及び政府、自治体による自粛要請に対応し、特に中小企業経営者及び被雇用者は経済的負担に耐え抜く努力を行ってきました。緊急事態宣言解除の後、自粛要請は段階的に解除されましたが第二波、第三波の懸念もありこれまでの日常に戻ることはできておらず、国民所得低下や雇用不安定化などは避けがたい状態となっています。</p> <p>(2) 2019年10月に8%から10%に引き上げられた消費税引き上げ等の影響もあり、同年10月から12月までの四半期実質GDPマイナス7.1%（年率）という大幅な減退となっています。  (1)の新たな、未曾有の経済危機の状況にも鑑み、特に低所得者や事業規模の小さな中小企業への支援のためにも、逆進性の高いといわれる消費税の減税を行うことが必要です。</p> <p>(3) 社会保障の原資は着実な経済成長を促進させることにより、国民所得を引き上げ、雇用を創出し、生活環境を改善することで得られる果実です。その結果として感染症対策を支える公衆衛生が改善し、子供・高齢者・障害者等の福祉の財源も充実します。</p> <p>(4) 消費税減税は地方財源に影響を与えることも想定されますので、同減税に伴って国が地方公共団体に対する財政措置を行うことも重要です。</p> <p>(5) 上記の趣旨を踏まえまして、消費税率の引き下げを国に求める意見書の提出を陳情いたします。ご採択のほどよろしく願いいたします。</p>			

陳情番号	45	付議年月日	2 . 9 . 7
件名	茅ヶ崎市本宿町10番に開設予定の保育園に関する住民説明会を求める陳情		
付議委員会	陳 情 者		
厚生常任委員会	*陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		
<p>1 陳情の要旨</p> <p>保育園運営会社(株)こどもの森と茅ヶ崎市保育課が合同で近隣住民への全体説明会をおこなうように、神奈川県議会から関係機関に働きかけてください。</p> <p>2 陳情の理由</p> <p>保育園開設により生活道路に不便が生じる。</p> <p>クラスター火災と交通事故リスクが上がる為、安全対策<sup>ため</sup>について(株)こどもの森担当者を同席のうえ、茅ヶ崎市保育課から住民への明確な全体説明をお願いします。</p>			

陳情番号	46	付議年月日	2 . 9 . 7
件名	感染するリスクの高い65歳以上の高齢者を対象に無料でPCR検査をする体制を整え実施することについて陳情		
付議委員会	陳 情 者		
厚生常任委員会	*陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		
<p>陳情要旨</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大は止まりません。これから秋から冬にかけてコロナの新規感染者は増え、高齢者の死亡者は増えると予想されます。そこで私は提案いたします。国が手をこまねいてPCR検査を積極的に行っていない現状で、自治体が独自で無料でPCR検査を実施していただけないでしょうか。神奈川県民を新型コロナから命を守るためには絶対必要になっています。「誰でも いつでも 何度でも」検査できるという「世田谷モデル」の検査拡大システムをそのまま真似しろとまでは言いませんが、少なくとも感染するとリスクの大きい65歳以上の高齢者を対象に無料でPCR検査をする体制を整えるように働きかけてください。</p> <p>陳情内容</p> <p>現在の新型コロナウイルスの感染状況の概略を簡単に示します。(数字は日々更新されています)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神奈川県の事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染者数 4,419人</li> <li>死亡者数 108人</li> </ul> </li> <li>・ 東京都の事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染者数 19,333人</li> <li>死亡者数 350人</li> </ul> </li> <li>・ 日本の事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染者数 62,507人</li> <li>死亡者数 1,181人</li> </ul> </li> <li>・ 世界全体の事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染者数 23,424,844人</li> <li>死亡者数 808,716人</li> </ul> </li> </ul> <p>今政府筋の発表では、コロナの感染はピークを過ぎているとマスコミで発表されています。が、神奈川県内では24日、すでに新型コロナウイルスに感染していた4人が死亡し、新たに39人が感染したことが確認されたと発表されました。更に県内では、横浜市で3人の死亡を確認。うち90代男性と80代女性は、クラスター（感染者集団）が発生した済生会横浜市南部病院に入院し、もう1人の80代女性はクラスターが発生した県内の老人ホームに入居していた。川崎市でも、7月17日に陽性と判明した70代男性が死亡しました。特に最近の傾向として、夜の繁華街での爆発的</p>			

感染発生から、沖縄などの地方都市に感染拡大しています。また、若年の無自覚無症状感染者から家庭内の家族に感染、そこから、家庭内の高齢者に感染する事例が顕著になっているようです。

私などは一歩外に出ることが怖くてたまりません。まして、混雑する電車に乗って通勤電車に乗るのは尚更なおに感染の恐怖でいっぱいです。そこで私は提案いたします。国が経済とコロナ抑制と言う矛盾した政策を掲げ、未だ手いまをこまねいている内に、特に高齢者が次々に重症化し亡くなっています。PCR検査を積極的に行っていない現状では、ますます無症状患者から感染する恐れが広がっています。まして、これから秋から冬にかけてコロナの新規感染者は拡大累増しそうです。そこで、自治体が独自に無料でPCR検査を実施していただけないでしょうか。

「Go To トラベル」キャンペーンを東京除外から許可することよりも、市民を新型コロナから命を守るの方が最優先です。そのためには、絶対にPCR検査は更に必要になってきています。既に、東京都世田谷区では新型コロナウイルスの感染防止策として、1日に2000～3000件のPCR検査ができる体制整備の検討を始め、「誰でも いつでも 何度でも」検査できる「世田谷モデル」として早期発見や治療につなげ、感染の広がりを抑える施策を実施している。既に今、世田谷区では、区内すべての介護施設職員や保育士ら約2万人を対象に、新型コロナウイルスのPCR検査を一斉に行う方針を固めています。この総額約4億円の費用は公費負担のようです。思い切った検査拡大のシステムは、深刻な感染拡大が起きた米ニューヨーク州で既に実現して成果を上げています。無症状で自覚がない段階の感染者をすくい上げ、迅速に対応することで、同州では感染者が劇的に減少しました。フランスで導入されたPCR検査を迅速化する日本製の自動検査機器は1度に100件単位の検査が可能で日本でも販売が認可されたようです。世田谷区保坂区長は「最大の経済対策は誰でも、いつでも、何度でもPCR検査をできる体制づくりだ。」と話しています。「誰でも、いつでも、何度でも」とは言いませんが、少なくとも65歳以上の県内の高齢者に擬陽性を考慮してPCR検査を無料で複数回、是非とも実施してください。